

## 7 - 1 1984年6月13日鳥島近海の地震

### The Earthquake near the Torishima Island on June 13, 1984

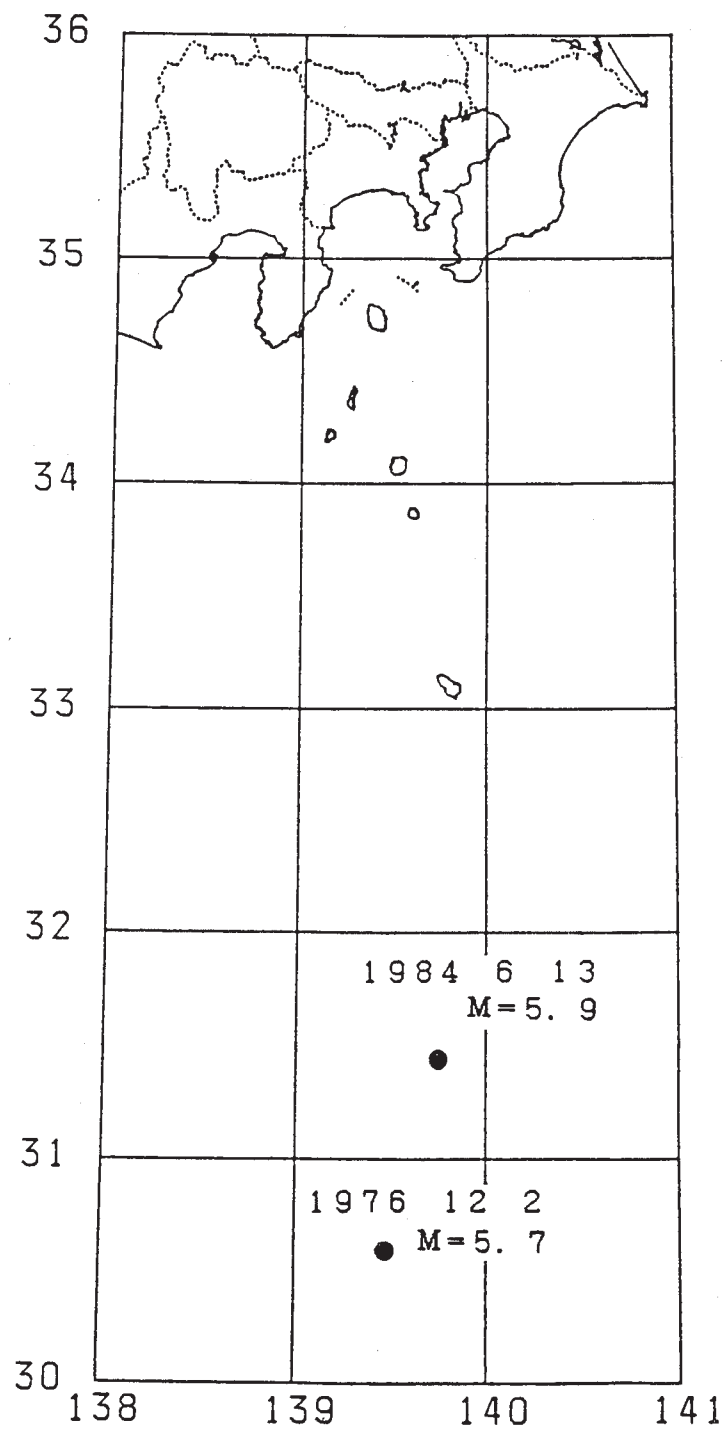
気象庁地震津波監視課

Earthquake and Tsunami Observations Division

Japan Meteorological Agency

1984年6月13日11時29分頃鳥島近海 ( $31^{\circ} 26.3'N$ ,  $139^{\circ} 47.5'E$ ,  $H=0$ ,  $OT=11^h29^m19.^s9$ ) で M5.9 の地震が発生, 八丈島, 土佐清水で弱い津波が観測された (第3図, 第1表)。第1図に震央を示してあるが, この地震では横浜で震度1であった。この地震のマグニチュード5.9というのは, 我が国周辺で津波を発生した地震の中では最も小さい値である。なお, 八丈島の八重根漁港には目測で全振幅1 m程の津波があった。(しかし, 検潮儀が置かれている八重根港では人々は津波に気付かなかった。)

第2図はこの地震の記録及び, 1976年12月2日に今回の地震の南方で発生した M5.7 の地震の記録である。いずれも, 東京の63B型地震計の記録である。震源の深さが異なるのにわかには比較できないが, S相出現から30秒間程の部分と比べると, 今回の地震の方が長周期が卓越している。

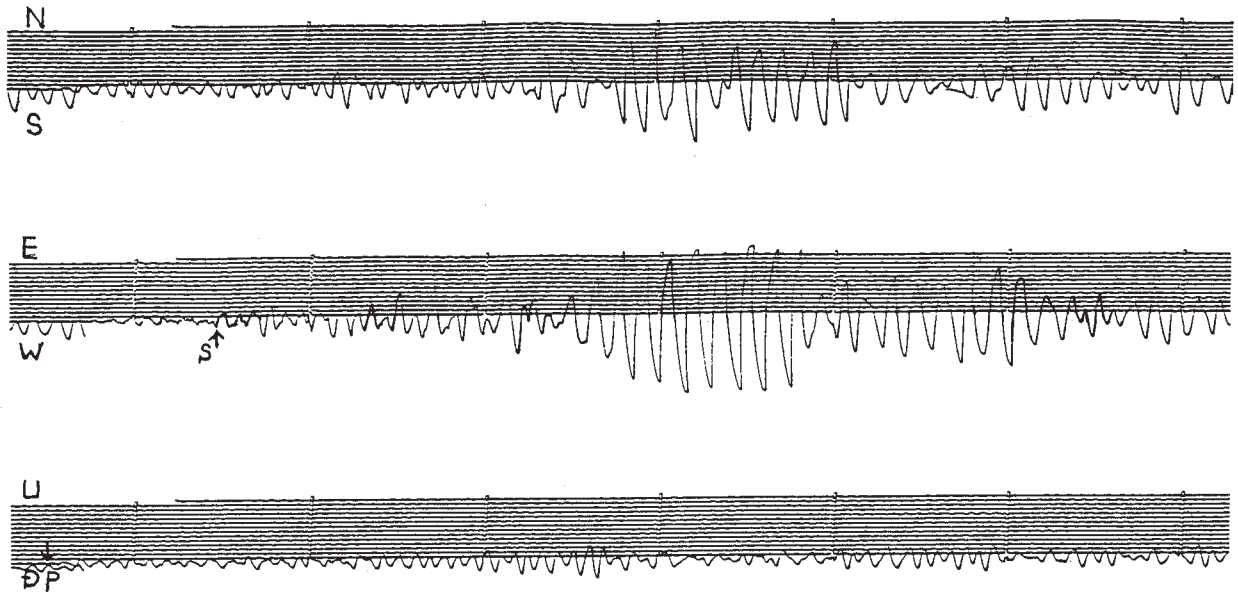


第1図 1984年6月13日の鳥島近海の地震 (M5.9) と1976年12月2日の地震 (M5.7) の震央

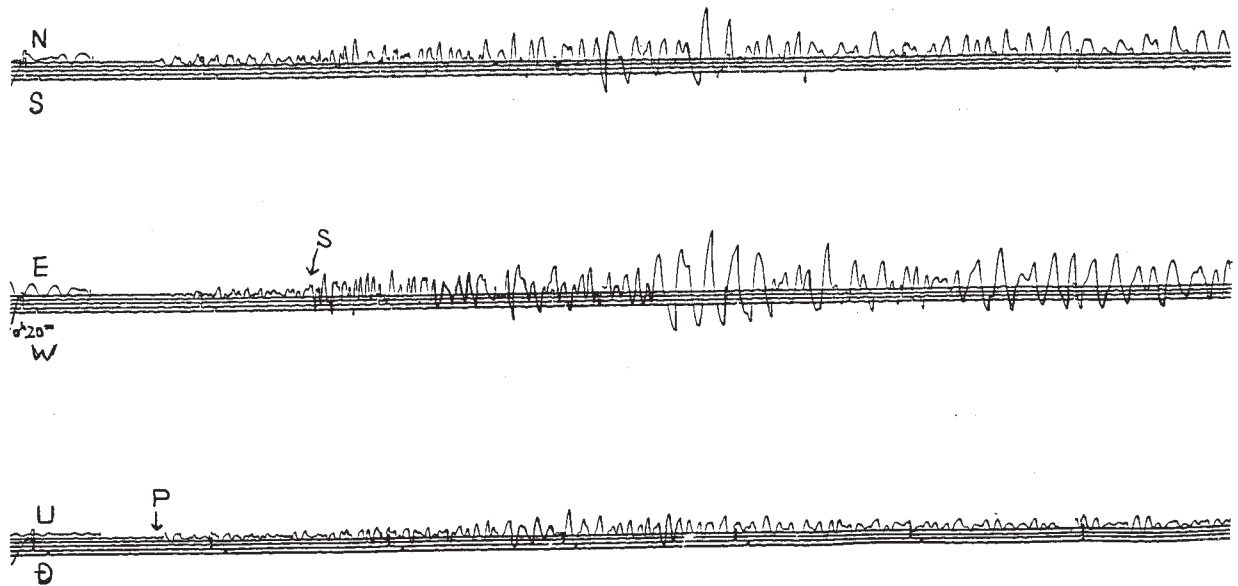
Fig. 1 Epicenters of the earthquakes on June 13th, 1984(M5.9), and on December 2nd, 1976(M5.7).

東京 63B (100倍) の記録

1984 6 13 11h29m 鳥島近海  
31°26" 139°47" h=0 M=5.9 震度:1 横浜



1976 12 2 10h20m 鳥島近海  
30°34" 139°29" h=60 M=5.7 無感



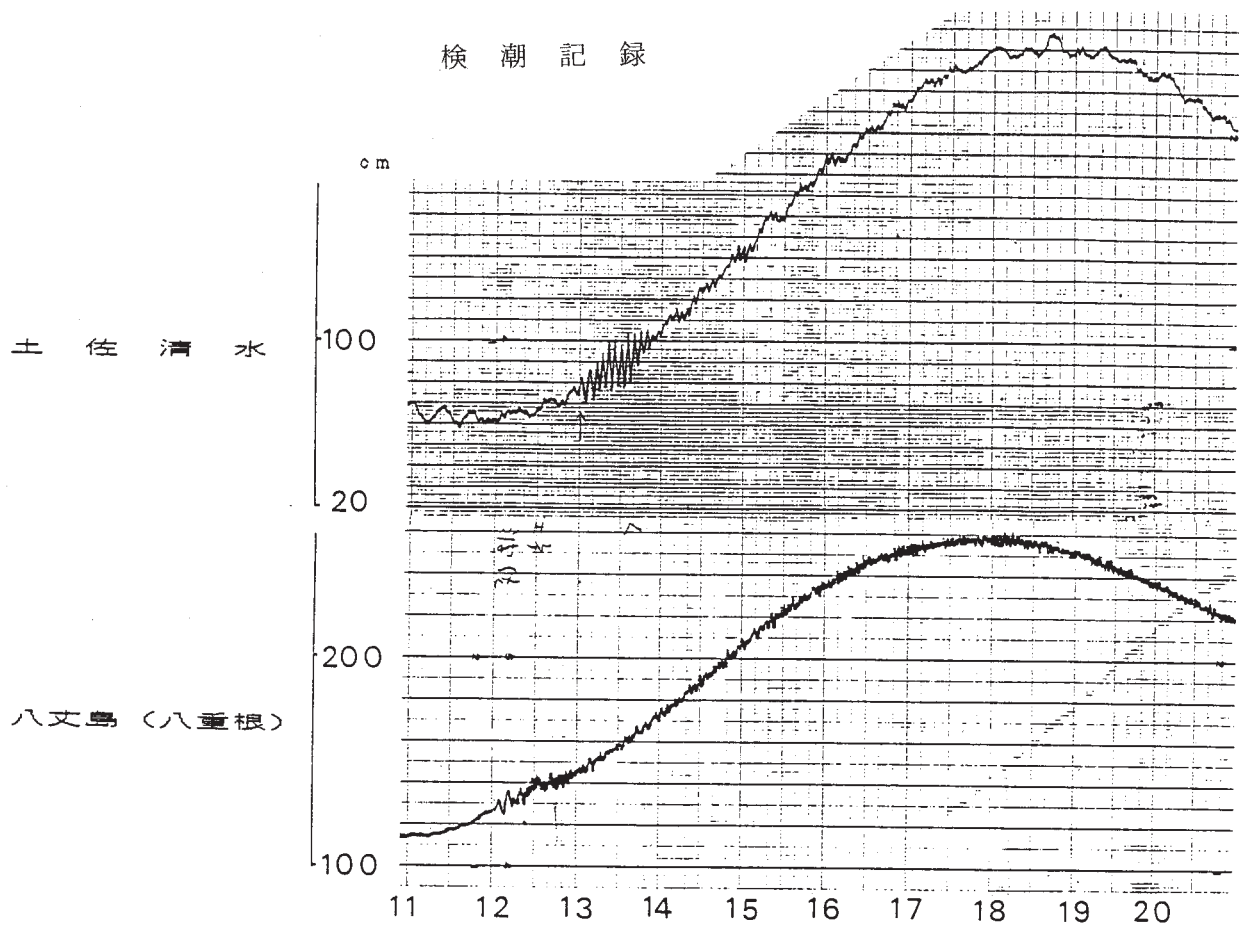
第2図 1984年6月13日の鳥島近海の地震(上)と1976年12月2日の地震の東京63B型地震計記録

Fig. 2 Seismograms of the seismograph model 63B at Tokyo of the earthquakes on June 13th, 1984 (upper), and December 2nd, 1976.

第1表 鳥島近海の地震による津波の検潮記録の読み取り値

Table 1 Arrival time, maximum height, and maximum peak-to-peak amplitude of the tsunami records shown in figure 3.

検 潮 所	第 1 波				最 大 の 高 さ			最 大 波 高		
	到着時刻	走時	山谷の出現時刻	押し(+),引き(-)	発現時刻	高さ	周期	発現時刻	波高	周期
八丈島(八重根)	12:02	33	12:05	+4	12:11	7	6	12:11	10	6
土佐清水	12:56	87	13:01	-3	13:21	15	5	13:35	26	6



第3図 1984年6月13日の鳥島近海の地震による津波の検潮記録

Fig. 3 Records of tsunami by the earthquake on June 13th, 1984. Also see Table 1.